

「きょういく」と「きょうよう」

皆さんいかがお過ごしでしょうか。「暑さ寒さも彼岸まで」という諺どおり、今年もあの猛暑が過ぎ朝夕がめっきりと涼しくなってきました。実家の曼珠沙華も暦通りに鮮やかな赤色を見せてくれています。

さて、皆さん方は、表題の用語を読まれて何を感じられたでしょうか。私は、91歳の変形性膝関節症で軽い認知症的な父の様子を見てみると、つくづくこの新聞に載っていた言葉の意味を日々思い出しています。高齢になってくると、特に男性は「今日行く」所があり、「今日用」があることが必要なのだと。そのためには、好奇心と仲間が必要です。

この会にもできる限り出席して、後の飲み会でも、おおいに話の華を咲かせましょう。
(北村)



高槻市マスコットキャラクター『はにたん』

■シニア 100 ネット高槻主催講演会

9/4(月)、9/12(火)、9/20(水)の3回に亘って、今城塚公民館で“大宅壮一の魅力”と題して講演させて頂きました。(講演：藤川会員・馬淵会員)

1時間余りの講演ではありましたが、皆さん(9/20は参加者20数名のほとんどが70歳以上のご高齢)非常に熱心に聞かれ、講演後の質問では講演者がたじたじとなる程鋭いご意見もございました。講演では、茨高創立70周年を記念して大宅壮一が講演した肉声を公開させて頂きました。
(宮本)



■豆知識

キューピー株式会社創設者の中島^{とういちろう}薫一郎は、1912年水産講習所で2年先輩になる高碓達之助の勧めで、缶詰技術を学ぶため農商務省の海外実習生に応募し選ばれて訪欧。ロンドンでケンブリッジ大とオックスフォード大の対抗戦に遭遇し、川辺で両大学の青い校旗が爽やかにはためく光景が印象に残った。現地でオレンジマーマレードの美味しさに感激した中島氏は日本でもこの味を広めたいと思い、32年ミカン缶詰とマーマレードの製造会社「旗道園」を広島県竹原市で創業。太平洋戦争中は閉鎖を余儀なくされたが、48年の再スタート時ロンドンで見た光景から社名を「青旗缶詰」、ブランド名を「アヲハタ」とした。89年には社名もアヲハタに変更。創業当時はジャムも缶入りが主流で、「中身が見えないから、製造する人は正直でなければならない」との信念で製造、現在もその精神を受け継ぎ、ジャム製造と開発に挑戦している。2014年には、キューピーの連結子会社に、「ヲ」にした理由は、「オ」だと横書でのバランスが悪いと考えたため。



1936年に発売された「マーマレード」の缶詰のイラストはアヲハタ提供

(2017.9.10付毎日新聞朝刊より)

http://www.aohata.co.jp/mc002_blueflag/birth/

■日本精神復活推進協会主催講演会

9月23日(土)“米中露首脳が認めた日本人-高碓達之助”と題した講演会を行わせて頂きました。(講演：北村正信会員)

初めて高槻を離れ、言わば完全アウェイの神戸市勤労会館、しかも招聘いただいたのはシニアや児童対象でなく、強い思想性を旗印とされる20名程の壮年男女同志。おそらく講演終了後にこのところの日中、日露の政治的閉塞感から鋭い質疑応答もあろうかと懸念しましたが、一部高碓の満州当時の政治的状況について認識の違いを指摘された他は概ね好評でした。高碓自身が旧制茨木中学時代に育んだ質実剛健な武士道精神を政治世界の陰に陽に活かした稀有な国際政治家であった事に皆さんが共感された結果だと思えます。(宮本)



【10月勉強会の予定】

10月 2日(月) 大宅壮一総集編
14時～16時 現代劇場 201号室
10月 16日(月) 大宅壮一総集編
14時～16時 現代劇場 201号室

【語り継ぐ会連絡先】 馬淵晴彦

FAX:072-689-3674

メール:h_mabuchi@office.zaq.jp

HP: <http://takatuki-meiyosakura.ne.jp/>

NPO 法人

高槻名誉
市民を語り
継ぐ会